

2026年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年7月15日

上場会社名 株式会社チームスピリット

上場取引所 東

コード番号 4397 URL <https://corp.teamspirit.com/ja-jp/>

代表者 （役職名）代表取締役CEO （氏名）道下 和良

問合せ先責任者 （役職名）執行役員CF0 コーポレート統括本部 本部長 （氏名）高橋 亮 TEL 03-4577-7510

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無：有

決算説明会開催の有無：有

（百万円未満切捨て）

1. 2026年8月期第3四半期の連結業績（2025年9月1日～2026年5月31日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年8月期第3四半期	4,432	24.7	431	60.8	429	57.4	294	30.6
2025年8月期第3四半期	3,556	8.4	268	—	272	—	225	—

（注）包括利益 2026年8月期第3四半期 295百万円（29.6％） 2025年8月期第3四半期 227百万円（－％）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年8月期第3四半期	18.65	18.63
2025年8月期第3四半期	13.70	13.70

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	％
2026年8月期第3四半期	5,042	1,336	26.1
2025年8月期	4,472	1,623	36.1

（参考）自己資本 2026年8月期第3四半期 1,314百万円 2025年8月期 1,614百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年8月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2026年8月期	—	0.00	—		
2026年8月期（予想）				0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年8月期の連結業績予想（2025年9月1日～2026年8月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	5,700	15.8	430	59.4	430	54.7	320	△11.8	20.27

（注）1. 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

2. 当社は2026年1月22日において、自己株式の取得をいたしました。なお、2026年8月期の連結業績予想における1株当たり当期純利益については、当該自己株式の取得の影響を考慮しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年8月期3Q	16,519,400 株	2025年8月期	16,509,500 株
② 期末自己株式数	2026年8月期3Q	1,295,465 株	2025年8月期	17,915 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年8月期3Q	15,789,391 株	2025年8月期3Q	16,469,074 株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等の注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(重要な後発事象)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、「働くを変え、チームの力を解き放つ」をミッションとし、「チームの成功を支えるプラットフォームになる」をビジョンとして掲げ、我が国の少子高齢化に伴う労働力の減少と需給ギャップの拡大という社会課題に向き合い、チーム力の最大化を通じた人的資本の生産性向上を実現するSaaS（注1）製品をTeam Success Platformとして提供しています。具体的には、主力製品である勤怠管理を始め、工数管理、経費精算、電子稟議等の業務システム「TeamSpirit」（注2）などに加えて、データ経営力を強化するAI議事録ソリューション「Synclog」や、チーム力の強化に貢献する「TeamSpirit タレントマネジメント」などを提供しています。

当社グループが置かれた短期的な事業環境としては、フルリモートワークやハイブリッドワーク等の多様な働き方が定着したことで、働き方に合わせた高度な「勤怠管理」への需要が継続的に高い関心を集めております。また最近では、労働時間の正確な把握だけでなく、仕事の見える化によるチームの活性化や非対面でのマネジメントの最適化を可能にする「工数管理」への需要が高まっていることがあげられます。

一方、中長期的な事業環境としては、人的資本経営に対する関心の高まりを背景に、多様で生産性の高い働き方の実現や、従業員エンゲージメントの向上に注力する企業が増加しております。さらに、約40年ぶりと言われる労働基準法の大改正に向けて、厚生労働省の労働政策審議会などで議論が行われており、今後、企業の労務管理に大きな影響が及ぶと考えられます。また、労働基準法の大改正だけでなく、関連法の改正により勤怠システムの変更の頻度が高くなってきており、更新投資やシステム保守費をかけることなく利用できるSaaSへの注目度が高まっていることがあげられます。

このような事業環境の下で、当社グループはその基本戦略として、主力製品である勤怠管理でエンタープライズ（注3）市場において更なる市場浸透を実現するエンタープライズ戦略と、ミッド・スモール市場において勤怠管理を軸にスピーディに複数製品を展開していくマルチプロダクト戦略を掲げております。当第3四半期連結累計期間における具体的な取り組みとして、エンタープライズ戦略におきましては、アビームコンサルティングとの協業を開始し、パートナーアライアンスを強化いたしました。複雑な就業規則や多様な雇用形態への柔軟な対応、及び従業員の活動データの可視化を可能にする「人的資本経営」の実践基盤として「TeamSpirit Enterprise」の導入が急伸した結果、2025年5月末の60万ユーザー到達からわずか10ヶ月となる2026年3月には、早くも利用ユーザー数が70万ユーザーを突破いたしました。一方、マルチプロダクト戦略におきましては、勤怠打刻と同時に従業員のコンディションチェックを可能とする「TeamSpirit パルスサーベイ」に加え、2026年2月には人事・労務に関するコア業務をSalesforceプラットフォーム上で統合できる「TeamSpirit 労務管理」をリリースいたしました。さらに、中長期的な競争優位性の確立に向けては、人的資本経営や労働基準法改正における当社製品の強みについて、WEBメディアやSNS等を通じた外部発信の強化にも取り組んでおります。これらの戦略や取り組みを推進することで、当社グループは2030年にARR（注4）100億円、営業利益率20%という中長期ビジョンの達成を目指してまいります。

以上の状況下、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は以下のとおりでした。

当第3四半期連結累計期間における契約ライセンス数の純増は71,193ライセンスとなり、当第3四半期末時点で734,882ライセンス（前年同期比19.1%増）となりました。エンタープライズ領域における新規・追加受注がその成長を牽引しています。これに伴い、ARRの純増は312百万円となり、累計では4,727百万円（同12.4%増）となりました。また、契約社数の純増は50社となり、累計で2,229社となりました。

当第3四半期連結累計期間における売上高は4,432百万円（前年同期比24.7%増）となりました。ライセンス売上高は3,407百万円（同15.2%増）、プロフェッショナルサービス売上高は導入プロジェクトの受注が堅調に積み上がったことで1,024百万円（同71.3%増）となりました。営業利益は人件費や採用費の増加がある一方で、費用対効果の薄い施策の見直しや固定費の削減による経営効率化を継続的に進めたことにより431百万円（同60.8%増）となりました。経常利益は、429百万円（同57.4%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、294百万円（同30.6%増）となりました。

なお、当社グループはSaaS事業の単一事業であるため、事業セグメント別の記載を省略しております。

(注1) SaaS:Software as a Serviceの略称で、サービスとしてのソフトウェアを指す。クラウドサーバーにあるソフトウェアを、インターネットを経由して利用できるサービス。

(注2) TeamSpirit:大企業向けの「TeamSpirit Enterprise」及び、幅広い企業規模で利用可能な「TeamSpirit」の2つの製品で構成。

(注3) 企業規模毎の定義は以下のとおり。

名称	定義
エンタープライズ企業	従業員が1,000名以上の企業
ミッド企業	従業員が200～999名の企業
スモール企業	従業員が199名以下の企業

(注4) ARR:Annual Recurring Revenueの略で、集計基準日時点の当社製品のライセンス収入から得られる月間収益の合計を12倍したもの。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は5,042百万円となり、前連結会計年度末から569百万円増加しました。

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は4,313百万円となり、前連結会計年度末から636百万円増加しました。これは主に、現金及び預金の増加によるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は729百万円となり、前連結会計年度末から66百万円減少しました。これは主に、繰延税金資産の減少によるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は3,246百万円となり、前連結会計年度末から397百万円増加しました。これは主に、繰延収益の増加によるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は460百万円となり、前連結会計年度末から460百万円増加しました。これは、新規借入により長期借入金が増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は1,336百万円となり、前連結会計年度末から287百万円減少しました。これは主に、自己株式の取得によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年8月期の連結業績予想については、2025年10月15日に公表した内容から変更はありません。

業績予想を据え置きとした理由は、第4四半期において、当社プロダクトのプラットフォームを提供するSalesforce社がグローバルで進めるセキュリティ強化の強制適用開始を受け、当社ユーザーを支援するための機能開発投資や翌期以降の事業成長の加速に向けた投資等を見込むためです。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2026年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,942,807	3,533,883
売掛金及び契約資産	119,585	143,494
前渡金	455,501	491,739
その他	159,705	145,015
貸倒引当金	△646	△482
流動資産合計	3,676,953	4,313,650
固定資産		
有形固定資産	9,036	8,011
無形固定資産		
のれん	39,840	33,200
その他	5,496	1,933
無形固定資産合計	45,336	35,133
投資その他の資産		
繰延税金資産	693,358	639,244
その他	48,151	46,774
投資その他の資産合計	741,510	686,018
固定資産合計	795,883	729,163
資産合計	4,472,837	5,042,813
負債の部		
流動負債		
買掛金	12,895	15,198
未払費用	233,495	260,081
1年内返済予定の長期借入金	-	130,000
未払法人税等	119,016	33,512
繰延収益	2,025,897	2,446,790
賞与引当金	152,810	42,820
株主優待引当金	18,483	5,246
その他	286,315	312,801
流動負債合計	2,848,914	3,246,452
固定負債		
長期借入金	-	460,000
固定負債合計	-	460,000
負債合計	2,848,914	3,706,452
純資産の部		
株主資本		
資本金	850,812	502,494
資本剰余金	840,812	1,194,119
利益剰余金	△98,555	195,955
自己株式	△509	△600,502
株主資本合計	1,592,560	1,292,066
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	21,566	22,082
その他の包括利益累計額合計	21,566	22,082
新株予約権	9,796	22,211
純資産合計	1,623,923	1,336,361
負債純資産合計	4,472,837	5,042,813

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)
売上高	3,556,177	4,432,842
売上原価	2,106,021	2,728,994
売上総利益	1,450,155	1,703,848
販売費及び一般管理費	1,182,069	1,272,826
営業利益	268,085	431,021
営業外収益		
受取利息	1,167	3,029
事業再編費用引当金戻入益	3,813	-
ポイント還元収入	1,648	2,009
その他	1,464	856
営業外収益合計	8,094	5,895
営業外費用		
支払利息	230	1,936
為替差損	1,217	745
株式交付費	1,582	2,314
消費税等差額	70	1,288
その他	85	1,036
営業外費用合計	3,187	7,320
経常利益	272,992	429,596
税金等調整前四半期純利益	272,992	429,596
法人税、住民税及び事業税	71,993	80,972
法人税等調整額	△24,582	54,114
法人税等合計	47,411	135,086
四半期純利益	225,580	294,510
親会社株主に帰属する四半期純利益	225,580	294,510

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年9月1日 至 2025年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年9月1日 至 2026年5月31日)
四半期純利益	225,580	294,510
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	2,129	516
その他の包括利益合計	2,129	516
四半期包括利益	227,710	295,026
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	227,710	295,026

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(資本金及び資本準備金の減少及び譲渡制限付株式の発行)

当社は、2025年11月28日開催の定時株主総会の決議に基づき、2026年1月6日付で減資の効力が発生し、資本金350,812千円、資本準備金340,812千円を減少し、全額をその他資本剰余金に振り替えております。

また、同日に譲渡制限付株式報酬としての新株発行により、資本金及び資本準備金がそれぞれ2,494千円増加しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金が502,494千円、資本剰余金が1,194,119千円となっております。

(自己株式の取得)

当社は、2026年1月21日開催の取締役会決議に基づき、2026年1月22日に東京証券取引所の自己株式立会外買付取引(ToSTNeT-3)にて自己株式1,244,800株を取得いたしました。当該自己株式の取得により、当第3四半期連結累計期間において自己株式が599,993千円増加し、当第3四半期連結会計期間末において自己株式が600,502千円となっております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第3四半期連結累計期間(自2024年9月1日至2025年5月31日)

当社グループは、SaaS事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自2025年9月1日至2026年5月31日)

当社グループは、SaaS事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれん償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自2024年9月1日 至2025年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2025年9月1日 至2026年5月31日)
減価償却費	3,604千円	5,298千円
のれん償却額	2,225千円	6,640千円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。